

国保おいた

国民健康保険のお知らせ

国民健康保険(国保)は、加入者の皆さんが互いに支え合う仕組みです。納付いただく国保税は、国保事業の最も重要な財源になっています。今回は、医療費や特定健診などについてお知らせします。

問 国保年金課 ☎5377・5735

生活習慣病の早期発見・予防のために 特定健診を受けましょう

31年3月29日(金)までに

検査でわかること 血管の老化 = 動脈硬化の危険因子を調べます

検査や質問票などから、生活習慣病の前兆であるメタボリックシンドローム(メタボ)を判定し、動脈硬化リスクを推定します。また、糖尿病、高血圧症、脂質異常症、肝臓病など、さまざまな生活習慣病リスクを早期に見つけます。

対象者

国保に加入している満40～75歳(31年3月31日時点)の人。ただし、30年度中に75歳になる人は、誕生日の前日までに受診してください。 ※国保以外の健康保険加入者は、加入している各医療保険者にお問い合わせください。

健診項目

- 診察など…………… 質問票(喫煙歴、服薬の有無など)、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)、血圧、診察
- 血中脂質…………… 中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール
- 糖尿病…………… HbA1c、空腹時血糖または随時血糖、尿糖
- 肝機能…………… AST(GOT)、ALT(GPT)、 γ -GT(γ -GTP)
- 腎機能…………… 尿たんぱく、クレアチニン

※医師が必要と判断した人には、さらに詳細な検査(貧血検査、心電図検査、眼底検査)が行われる場合があります。



料金

無料(上記検査項目のみ)
※年に2回以上受診する場合、2回目からは本人負担となります。

受診のときに必要なもの

国民健康保険被保険者証



特定健康診査受診券



※受診券を紛失した場合は再発行できますので、国保年金課までご連絡ください。

健診会場

1～4のいずれか1カ所で健診をお受けください。

1 治療中の病院で受けたい人

かかりつけ医で健診
健診を受けられる病院があります。主治医にご相談ください。

2 がん検診と一緒に受けたい人

- 8カ所から選べます** 受診の際は各健診機関に予約が必要です。
- ① 県地域成人病検診センター
 - ② 県地域保健支援センター
 - ③ 大分労働衛生管理センター
 - ④ おおいた健康管理センター
 - ⑤ 天心堂健診・健康増進センター
 - ⑥ 敬和会健診センター
 - ⑦ 三愛総合健診センター
 - ⑧ 県厚生連健康管理センター

3 家の近くで受けたい人

医療機関で受診
受診できる医療機関は、ホームページで確認できます。医療機関に予約が必要です。

公民館などで行う健診

日程の詳細は毎月15日号の市報をご覧ください。予約は不要です。

4 ①～③以外で予定が立てづらい人

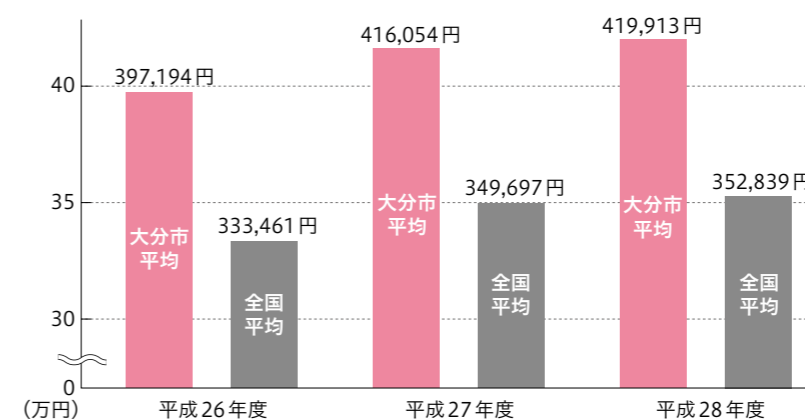
- 予約不要で受けられます**
- ・場所 県地域成人病検診センター (大字宮崎)
 - ・日時 月～金曜日 午前9時30分～11時30分
午後1時30分～2時30分
土・日曜日 午前10時30分～11時30分(下記日程のみ)
10月20日(土)・21日(日) 11月17日(土)・18日(日) 12月1日(土)・2日(日)
31年1月19日(土)・20日(日) 2月16日(土)・17日(日) 3月2日(土)・3日(日)

大分市の医療費

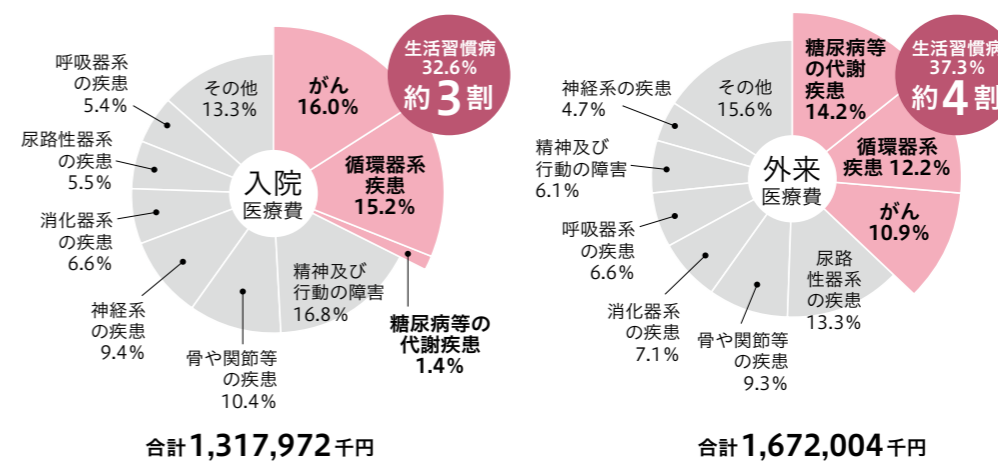
大分市の国民健康保険の一人当たりの医療費を見ると、28年度の医療費は27年度と比べて**3,859円高くなっています**。これまでの医療費の伸び額に比べると小さくなっているものの、年々高くなっており、その額は**全国平均よりも高い**状況が続いています。



一人当たり医療費の年次別推移



大分市の国保医療費の疾病別構成割合 平成30年5月診療分



大分市の医療費のうち、約3分の1が生活習慣病関連に使われています。「生活習慣病」とは、運動不足や食べ過ぎ、喫煙といった生活習慣の積み重ねが引き起こす病気の総称です。肥満や高血圧症などがあり、日本人の死因の上位を占めるがん・心臓病・脳卒中の主な原因となっています。生活習慣病は自覚症状がないまま進行するため、**早期発見には特定健診の受診が何よりも重要です。**